



初夏の尾瀬ヶ原と至仏山の高山植物

2泊3日



7月8日(土)～7月10日(月)

ロッジ長蔵・第二長蔵小屋 計2泊

エーデルワイスの近似種ホソバヒナウスユキソウを筆頭に、高山植物の宝庫として知られる至仏山をベストシーズンに訪ねます。行動日初日は、アヤマ平を通過して尾瀬ヶ原東端の山小屋で一泊。そして翌最終日に尾瀬ヶ原縦断と至仏登山というコースです。至仏山ではお花畑で知られる高天ヶ原を訪れるのがハイライト。同じ所を二度歩くことのない効率の良さも魅力です。ワタスゲの穂が揺れる初夏の湿原と高山植物の両方を満喫できる充実のツアーです。



行程	
1日目	16:00 までに片品村のロッジ長蔵までお越しください。夕食前にミーティングを行います。
2日目	8:00 ロッジ長蔵発＝鳩待峠～横田代～アヤマ平(昼食)～富士見峠～八木沢道～見晴 第二長蔵小屋 15:00 頃
3日目	5:00 第二長蔵小屋発～山の鼻～高天ヶ原～至仏山(昼食)～小至仏山～オヤマ沢田代～トカゲ岩～鳩待峠＝ロッジ長蔵 16:00 頃 解散

参加料金 25,000円

◎参加料に含まれるもの

- 宿泊2泊分
- (食事:1日目夕食～3日目昼食)
- ガイド料

・装備その他

- 履きなれた登山靴でお越しください。
- 装備は一般的な登山に準ずる携行品で結構です。
- 雨具、水筒、軍手、ヘッドランプ(または懐中電灯)は必携です。
- あると便利な物:スパッツ、虫よけ、日焼け止め、伸縮式のステッキ、折りたたみ傘など。
- 山小屋での入浴は可能ですが、石鹸・シャンプー等の利用はご遠慮いただいております。寝衣、タオル等、必要な方はお持ちください。



- ・高山植物の至仏山はもちろん、湿原植物の種類も多いこの時期の尾瀬ヶ原も花のガイド付きでご案内いたします。
- ・2泊目は、尾瀬の中心地、見晴(みはらし)地区で山小屋泊まり。数軒の山小屋が集まるこの地区ならではの、売店巡りや喫茶利用など、そぞろ歩きも楽しみです。またすぐそこは尾瀬ヶ原。到着が早く、時間に余裕があるので、荷物を下ろしての周辺散策もおすすめです。
- ・3日目は、朝弁当で早朝出発。清々しい朝の尾瀬ヶ原を至仏山を目指して縦断します。山の鼻からの直登は厳しくとも、みるみる広がる尾瀬ヶ原の景観に疲れを忘れることでしょう。その先には最も至仏山らしい光景の広がる高天ヶ原が待っています。

注) ・このツアーは健脚向きです。最終日は尾瀬ヶ原の木道を6～7km歩いた後の登山となることをご承知おきください。また、登り始めたら一方通行につき引き返すことができません。したがって、至仏山を諦めて鳩待峠に直行するかどうかを、山の鼻で最終的に決めていただきます。(鳩待峠に直行される方へのガイドは付きません)

- ・下山時刻は遅れることがありますから、帰りの交通機関の時間には余裕を持った計画でお越しください。
- ・傷害保険は含まれませんので、各自でご加入いただくことをお勧めいたします。